

テーパークーンマフラー 取扱説明書

(政府認証)

製品番号 04-02-0361

適応車種及び型式 CB125R (8BJ-JC91-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
このマフラーはキャタライザーを内蔵し、アイドリング規制及び加速騒音認証制度を取得している為、一般公道でご使用頂けます。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。
- ◎走行中のバンク角には、十分注意して走行して下さい。
- ◎このマフラーは上記適応型式の車種専用です。
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎サイレンサーの使用状況により、焼け色が付く可能性があります。
- ◎このマフラーはノーマル車両（メーカー出荷状態）で加速騒音認証制度を取得しております。
エンジンパーツ及び駆動系の変更車両等の法規適合証明の出来ない車両に取り付け一般公道は走行出来ません。
- ◎ハードロックナット固定にはナット高さが低くスリムラインスパナレンチ等が必要となります。予めご了承下さい。
- ◎ステアを取り付けているハードロックナット（ダブルナット）は定期的に緩みが無いか点検を行って下さい。

～特徴～

- サイレンサーは、個性的な円形状からオーバル形状にテーパーで変化させたコーン形状を採用したアップマフラーです。
- 材質はサイレンサー、エキゾーストパイプ共にステンレス材を採用し耐食性を向上させております。
- サイレンサー内部は特殊構造を採用し、経年変化による音量増加を軽減します。
- 後付けマフラー事前認証制度（政府認証）取得品なので一般公道で使用出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- このマフラーは、進行方向に向かって右側に配置しています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。
(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)
- 車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐車を心掛けて下さい。
(歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- 加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。(法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

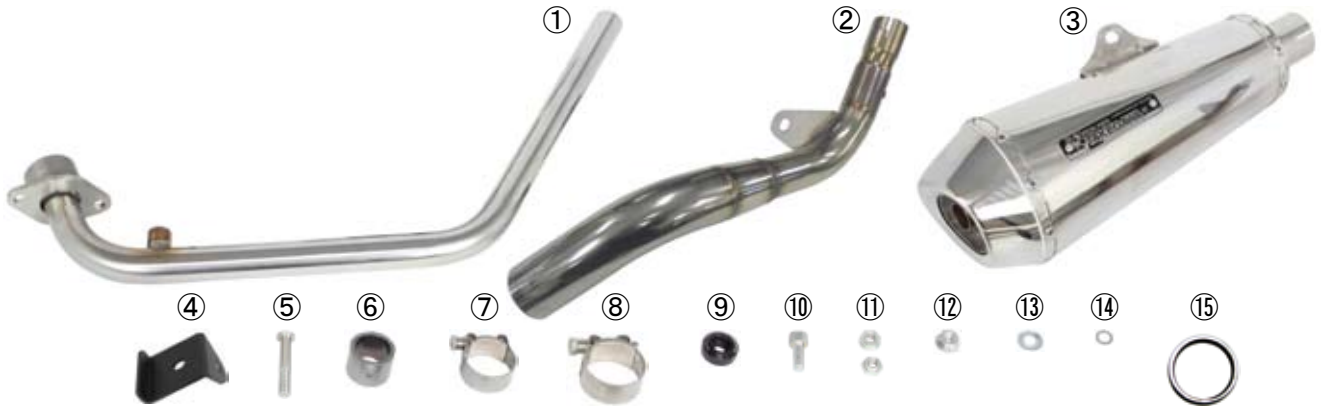
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- エンジン回転中は、マフラー出口を絶対に覗かないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、近くに危険物、燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



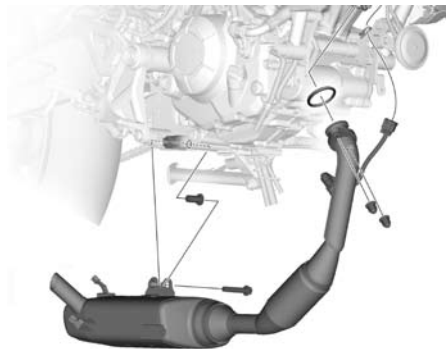
番号	部品名	個数	リペア品番
1	パイプ COMP. 1	1	_____
2	パイプ COMP. 2	1	_____
3	サイレンサー ASSY.	1	_____
4	ステー	1	_____
5	ピンボルト	1	00-04-0193
6	マフラーガスケット	1	00-04-0131
7	バンド (32-35mm)	1	00-04-0133
8	バンド (44-47mm)	1	00-04-0136
9	ボルトカラー	1	00-00-2848 (ボルト:長さ 20 付) 2 セット
10	ソケットキャップスクリュー 8x20	1	00-00-0739 (5 ケ入り)
11	ハードロックナット 8mm	1	00-00-2867
12	フランジナット 8mm	1	00-00-0275 (6 ケ入り)
13	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10 ケ入り)
14	シムリング 8mm	1	00-00-2868 (2 ケ入り)
15	エキゾーストパイプガスケット	1	00-04-0139

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

ノーマルマフラー取り外し

○ O₂ センサーのコネクターを外し、ジョイントナット、マウントボルトを外し、ノーマルマフラーを車両から取り外し、古いエキゾーストパイプガスケットを取り外します。



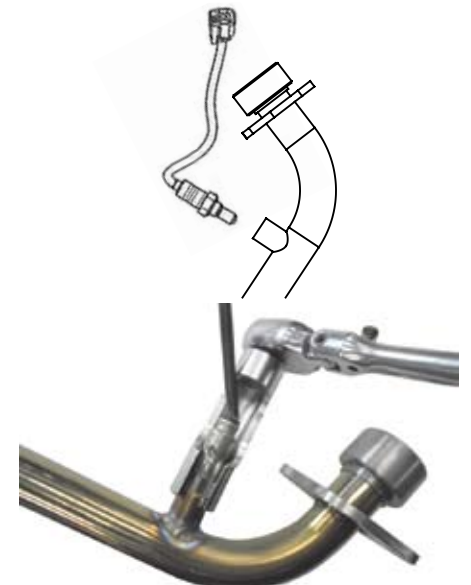
○ 取り外したノーマルマフラーから O₂ センサーを取り外します。
 取り外しには特殊工具の使用を推奨します。
 弊社製センサーソケット品番: 08-02-0036



取り付け

○ ⑮エキゾーストパイプガスケットをシリンダーヘッドにセットします。
 ○ ノーマルマフラーから取り外した O₂ センサーを ①パイプ COMP. 1 のセンサーボス部に取り付け締め付けます。
 特殊工具の使用を推奨します。
 弊社製センサーソケット 品番: 08-02-0036
 ※ネジ部に焼き付き防止剤の塗布をお勧めします。
 弊社製焼き付き防止剤 品番: 08-02-0042

▲ 注意: 必ず規定トルクを守る事。
 O₂ センサー
 トルク: 25N・m (2.6kgf・m)



○ ①パイプ COMP. 1 をエキゾーストポートにセットしジョイントナットで仮締めします。



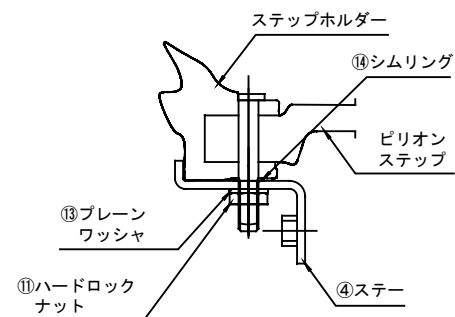
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○右側タンデムステップの割りピンを外し、ピンを取り外し、取り外したピン部に⑤ピンボルトを挿入し切欠き部をステップホルダーに合わせます。



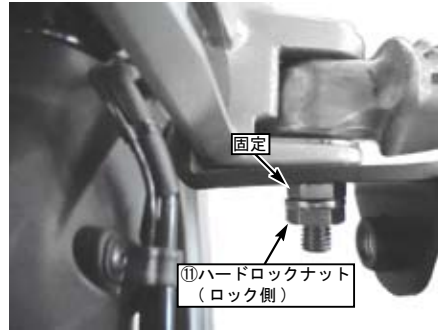
○ステップホルダーと④ステーの間に⑭シムリングを挟み、④ステーをセットし、⑬プレーンワッシャ⑪ハードロックナット（突起が有る方）を用いて取り付けます。⑪ハードロックナットを徐々に締め付け、ピリオンステップが可倒する範囲で締め付けます。

▲注意：締めすぎ要注意、締め付けすぎるとステップホルダーを破損する恐れがあります。
ハードロックナット
参考トルク：2.5N・m (0.25kgf・m)

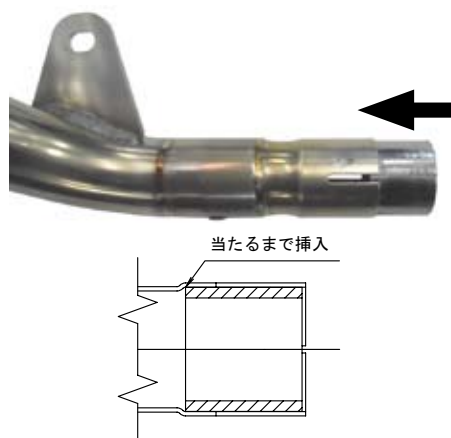


○⑪ハードロックナットをレンチで固定し、もう片側のハードロックナットを締め付けます。
※⑪ハードロックナットはナット高さが低く、固定するにはスリムラインスパナレンチ等が必要となります。（スパナ厚み4mm以下）
※ハードロックナット締め付け時、ステー側のナットが締まらない様に注意する事。
ロック側ナット締め付け時にステー側ナットが締め、ステップホルダーを破損しない様に注意する事。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ロック側ハードロックナット
トルク：18N・m (1.8kgf・m)



○⑥マフラーパッキンの内径、外径に耐熱ガスケット剤を塗布し、②パイプCOMP. 2のジョイント部に⑥マフラーパッキンを奥まで差し込み、⑦バンド（32-35mm）を取り付けます。
※推奨耐熱ガスケット剤
スリーボンド：1207B 相当品
ロックタイト：5699 相当品



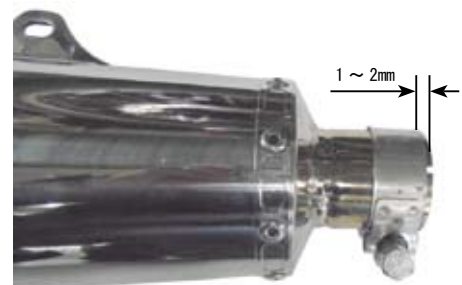
○①パイプCOMP. 1に②パイプCOMP. 2を挿入し、ステー部をノーマルマフラーが装着していたマウントラバー部にノーマルのマウントボルト、⑫フランジナットにて取り付け、仮締めします。



○②パイプCOMP. 2の③サイレンサーASSY. 差し込みジョイント部に耐熱ガスケット剤を塗布します。



○⑧バンド（44-47mm）をセットし、③サイレンサーASSY. ジョイント部を②パイプCOMP. 2に挿入し③サイレンサーASSY. のステー部を⑨ボルトカラー、⑩ソケットキャップスクリューを用いて④ステーに仮締めします。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○①パイプ COMP. 1 のフランジ部ジョイント
ナットを均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ジョイントナット
トルク：18N・m (1.8kgf・m)



○②パイプ COMP. 2 のステー部のマウントボルトを
規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
マウントボルト
トルク：27N・m (2.8kgf・m)



○③サイレンサー ASSY. ステー部のソケット
キャップスクリューを規定トルクまで締め
付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：22N・m (2.3kgf・m)



○⑦バンド (32-35mm)、⑧バンド (44-47mm) の
順に規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド (32-35mm)
トルク：10～12N・m (1.0～1.2kgf・m)
バンド (44-47mm)
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



○O₂ センサーのコネクターを接続します。
○③サイレンサー ASSY. のエンブレムプレート
及び認証プレートの保護フィルムを剥がします。



○作業で付着した汚れを拭き取り、エンジンを
始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所で行う事。

○各部をもう1度規定トルクで増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。